

★8月の活動予定★

◎森林・山村多面的機能発揮対策事業

◎花巻市・緑の募金

フィールド 花巻市大森山

活動内容 予備回、花巻森・守塾

日時 8月6日(土)

◎いわての森づくり県民税事業

フィールド 北上市上鬼柳

日時 8月20日(土)9:00(予定)

※詳しくは事務局まで

事務局(090-4636-6467)

★7月の活動状況★

7月10日上鬼柳でいわての森づくり県民税事業を行いました混交林の徐間伐を行い見通しが良くなり明るくなっています。大桐さんが蜂に刺されてしまいました。救急セットが近くに無かったので今後はポイズンリムーバを携帯する事が重要と感じました。



☆多聞院伊澤家住宅☆

北上市和賀町岩沢に建てられている多聞院伊澤家住宅は国の重要文化財として保護されています。江戸時代の農家の様式ですが内部に修験道の道場を持っています、後方にある久那斗神社の別当として羽黒派の修験者の家だったとの事です。今の時期は屋敷内の池に平泉の中尊寺金色堂の棺の四代泰衡の首桶から見つかった蓮の種を現代で咲かせて、その種をこの池に分けられて盛んに咲いています。900年の時を超えて今に咲く花を見ていると平安時代の優雅な景色が浮かんできます、その時代には周辺の山を修験者が巡って修行をしていたのかと感じます、後ろから錫の音が聞こえ振り向くとそこに武蔵坊弁慶が立っているかもしれませんよ、是非静かな所ですので立ち寄って歴史を感じてみて下さい。



7月の森・守塾

7月2日、3日と行いました、今回も参加者は盛況で皆さんのやる気と森を豊かのしようとする意気込みが感じられました、基本の動作を嫌になるほど毎回行います安全第一ですからね。ロープや滑車も使ってみました、人の力でも十分な動力になると感じられたと思います。雨の半日は簡単なメンテナンスの講習とDVDの視聴を行い安全作業の大切さ、道具の大事さを実感してくれたら良かったと思います。



・ヒデちゃんの声は山に木霊する

『共存の方法は！』

最近、紫波の西部地区はとにかく賑やかです。警察が来たり、新聞社やテレビ局が取材に訪れたり…。なにせ、『熊、出没』で話題が尽きません。この所、産直での挨拶は「熊が、今朝歩いていたよ〜！」とか、「また昨晚、熊が納屋で米を喰って行ったあ！」なのです。最近の熊はグルメな様で、精米仕立ての米ばかりを狙って山から下りて来るようです。玄米には手をつけずに、出来立てホヤホヤの精米を食べて行くのにはびっくりです。昨年山の豊作で小熊が生まれ、一気に熊の密度が上がった為に、紫波の熊たちは里に下りて来ている様です。毎年の事ながら、此処の熊は畑に入ると かぼちゃを両手に持って二足歩行で山に帰るそうです。笑ってはいけませんよ！本当の事です。熊も生きていく為に進化しているのですね。それでも熊の被害に対策を打つ事もしないのですから、それも不思議です。「毎年の事だもの。」だって！西山に畑を持つ産直の人達は、熊の食料も考えて野菜を作っています。今は、こういう形で共存を図っていますが、今年の山の実りは不作だとか。秋が心配になります。